



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 昭栄薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3537 URL <http://www.shoei-yakuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 佐一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 成瀬 幸次 (TEL) 06-6262-2707
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,579	△12.8	124	△47.7	218	△34.0	208	△5.5
2019年3月期第3四半期	15,575	2.5	238	△14.6	331	△8.3	221	△10.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 389百万円(173.8%) 2019年3月期第3四半期 142百万円(△88.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	58.53	—
2019年3月期第3四半期	62.08	—

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,443	8,352	50.8
2019年3月期	16,831	8,080	48.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 8,352百万円 2019年3月期 8,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,841	△11.3	120	△56.2	256	△37.5	232	△14.8	65.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は2019年11月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、2019年12月31日時点における自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	3,579,105株	2019年3月期	3,579,105株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	46,429株	2019年3月期	629株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	3,570,766株	2019年3月期3Q	3,563,392株

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移したものの、長引く米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、中東情勢における地政学リスクの高まりなどにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの事業とかかわりの深い界面活性剤業界におきましては、生産・販売活動とも低調な推移となりました。

こうした中、当社グループとして化学品事業におけるオレオケミカルを中心とした既存得意先への拡販・拡充、新規取引先の開拓、国内外での新興化学品の販売拡大に取り組みましたが、国内主要得意先からの受注減の影響や低水準で推移する一部原材料価格（天然油脂相場価格）等の影響を大きく受けることとなりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は13,579,571千円（前年同四半期比12.8%減）、営業利益は124,655千円（前年同四半期比47.7%減）、経常利益は営業外収益107,435千円、営業外費用13,669千円を計上したことにより218,420千円（前年同四半期比34.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益78,469千円を計上したことで208,992千円（前年同四半期比5.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は外部顧客への売上高を表示し、セグメント損益は四半期連結損益計算書における営業損益（営業利益又は営業損失）をベースとしております。また、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用124,525千円（前年同四半期比0.3%増）があります。

① 化学品事業

化学品事業におきましては、国内主要得意先の生産・販売活動が低調であったことと、また低水準で推移する一部原材料価格（天然油脂相場価格）の影響を受けたことにより、受注数量、販売価格とも伸び悩みました。

この結果、化学品事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は12,272,859千円（前年同四半期比12.3%減）、セグメント利益は194,845千円（前年同四半期比26.3%減）となりました。

② 日用品事業

日用品事業におきましては、当社オリジナル商品のインターネット販売は順調に推移し、また既存得意先への新アイテムの提案で一部商品の売れ行きは好調となりましたが、当事業が取扱う生活日用品などの個人消費は依然低迷しており、全体では主要得意先からの受注・販売が落ち込みました。

この結果、日用品事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は571,383千円（前年同四半期比12.0%減）、セグメント利益は71,243千円（前年同四半期比29.7%減）となりました。

③ 土木建設資材事業

土木建設資材事業におきましては、当事業の取扱商品とのかかわりの深い地盤改良工事、コンクリート補修補強工事、環境改善工事の案件が少なかったことで、工事に使用される材料・添加剤等の販売が低調となりました。

この結果、土木建設資材事業に係る当第3四半期連結累計期間の売上高は735,329千円（前年同四半期比20.8%減）、セグメント損失は16,907千円（前年同四半期は3,138千円のセグメント損失）となりました。

[2020年3月期 第3四半期 セグメント別連結業績]

(単位：千円，%)

セグメント区分	セグメント別売上高		セグメント損益（営業損益）	
	実績	百分比	実績	利益率
化学品事業	12,272,859	90.4	194,845	1.6
日用品事業	571,383	4.2	71,243	12.5
土木建設資材事業	735,329	5.4	△16,907	—
全社費用	—	—	△124,525	—
セグメント合計	13,579,571	100.0	124,655	0.9

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は16,443,265千円(前連結会計年度末比387,999千円の減少)となりました。主な要因は、保有有価証券の時価変動等により投資有価証券が160,254千円増加した一方で、現金及び預金が388,024千円、受取手形及び売掛金が217,953千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は8,090,390千円(前連結会計年度末比660,304千円の減少)となりました。主な要因は、長期借入金が300,000千円、1年内返済予定の長期借入金が150,000千円、支払手形及び買掛金が126,124千円、短期借入金が85,437千円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は8,352,874千円(前連結会計年度末比272,304千円の増加)となりました。主な要因は、自己株式が52,627千円増加(純資産は減少)した一方で、保有有価証券の時価変動等によりその他有価証券評価差額金が171,239千円、利益剰余金が144,579千円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期連結業績予想につきましては、2019年11月5日の「2020年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,868,185	1,480,160
受取手形及び売掛金	6,423,477	6,205,523
商品	414,486	419,994
その他	76,280	125,560
貸倒引当金	△222	△214
流動資産合計	8,782,207	8,231,023
固定資産		
有形固定資産	193,869	211,908
無形固定資産	23,677	18,054
投資その他の資産		
投資有価証券	7,242,659	7,402,913
敷金及び保証金	328,146	331,041
その他	266,360	253,978
貸倒引当金	△5,654	△5,654
投資その他の資産合計	7,831,511	7,982,279
固定資産合計	8,049,057	8,212,241
資産合計	16,831,265	16,443,265

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,284,098	5,157,973
短期借入金	332,643	247,205
1年内返済予定の長期借入金	450,000	300,000
未払法人税等	63,154	6,079
賞与引当金	70,719	33,940
その他	83,456	101,411
流動負債合計	6,284,071	5,846,610
固定負債		
長期借入金	300,000	—
退職給付に係る負債	53,133	49,723
長期末払金	166,139	166,139
繰延税金負債	1,916,960	1,997,456
その他	30,389	30,461
固定負債合計	2,466,623	2,243,779
負債合計	8,750,694	8,090,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	248,169	248,169
資本剰余金	173,568	173,568
利益剰余金	3,073,937	3,218,517
自己株式	△711	△53,339
株主資本合計	3,494,962	3,586,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,478,725	4,649,964
為替換算調整勘定	106,881	115,995
その他の包括利益累計額合計	4,585,607	4,765,959
純資産合計	8,080,570	8,352,874
負債純資産合計	16,831,265	16,443,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	15,575,248	13,579,571
売上原価	14,317,717	12,425,949
売上総利益	1,257,531	1,153,622
販売費及び一般管理費	1,019,075	1,028,967
営業利益	238,455	124,655
営業外収益		
受取利息	5,392	5,471
受取配当金	76,647	79,607
為替差益	4,690	—
不動産賃貸料	17,614	17,583
その他	3,059	4,773
営業外収益合計	107,405	107,435
営業外費用		
支払利息	8,257	5,041
為替差損	—	667
不動産賃貸原価	5,925	6,208
その他	501	1,751
営業外費用合計	14,684	13,669
経常利益	331,176	218,420
特別利益		
投資有価証券売却益	—	78,469
特別利益合計	—	78,469
税金等調整前四半期純利益	331,176	296,890
法人税、住民税及び事業税	98,243	77,391
法人税等調整額	11,710	10,506
法人税等合計	109,953	87,898
四半期純利益	221,223	208,992
親会社株主に帰属する四半期純利益	221,223	208,992

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	221,223	208,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,768	171,239
為替換算調整勘定	1,742	9,113
その他の包括利益合計	△79,025	180,352
四半期包括利益	142,197	389,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,197	389,344

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資 材事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,997,969	649,335	927,944	15,575,248	—	15,575,248
セグメント間の内部売上高又は振 替高	4,742	—	—	4,742	△4,742	—
計	14,002,711	649,335	927,944	15,579,991	△4,742	15,575,248
セグメント利益又は損失(△)	264,384	101,396	△3,138	362,642	△124,186	238,455

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△124,186千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△124,186千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資 材事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,272,859	571,383	735,329	13,579,571	—	13,579,571
セグメント間の内部売上高又は振 替高	4,078	—	—	4,078	△4,078	—
計	12,276,937	571,383	735,329	13,583,650	△4,078	13,579,571
セグメント利益又は損失(△)	194,845	71,243	△16,907	249,180	△124,525	124,655

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△124,525千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△124,525千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。